

## 07 水源の森応援隊

【日 時】平成 26 年 6 月 14 日（土）10：30～14：00

【場 所】王滝村 松原スポーツ公園

【内 容】以下のとおり

水源地保全と森林整備の啓発、上下流双方の住民交流などを目的として、毎年愛知中部水道企業団と取り組んでいる「水源の森応援隊」事業ですが、今年は木曽郡植樹祭が秋季に開催される予定となったことから、6月に時期を変更して開催しました。

当日は梅雨の中休みと重なり好天に恵まれ、会場となった王滝村の松原スポーツ公園には、下流域より 145 名（愛知中部水道企業長、同職員 27 名、一般参加者 80 名、工事店組合 35 名、長久手市職員 2 名、森林ボランティアリーダー 4 名）、上流域より 27 名（宮川連合長、瀬戸副連合長、王滝村 4 名、森林整備推進実行委員 15 名、広域連合 6 名）、計 172 名が集まりました。

開会式典の後、5 つの班に分かれて公園下の土手を中心に除伐作業を行いました。過去に桜やシラカバが植樹されたまま、雑木が低く垂れこめて絡み合い、日差しや風通しを妨げていましたが、地元スタッフの指導により、のこぎりで丁寧に不用木を切っていました。中には直径十数 cm もある樹木もありましたが、参加者みんなで協力し合いながら伐倒・玉切りを行っていました。約 1 時間 15 分の作業で、以前とは見違えるほどすっきりした景観になりました。

昼食は各自で持参したお弁当のほか、地元王滝村の「おんたけ朝市」様にご協力いただき豚汁を配布していただいたほか、地元でとれた山菜も販売していただきました。

午後は体験教室として、王滝村の宮澤牧場様にご協力いただき、バター作りを行いました。当日の朝採れたての牛乳をペットボトルに入れて 10 分ほど振ると、脂肪分が塊となって浮かんできます。液体（バターミルク）はそのまま飲んでいただき、固形分（バター）はクラッカーに付けて試食していただきました。皆さんバターができる様子に驚いていました。

イベントは事故もなく無事終了し、14：00 には参加者の皆さんは下流に向け出発しました。

◎ 当日の様子



作業前の準備体操



作業開始直後



作業中の様子 1



作業中の様子 2



作業後の森林



作業後の森林 2



バター作り



できあがったバター